

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
疾病と傷害5							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・昼間部	2年	3期	山本 淳一		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	疾病と傷害			座学	1	10	
科目概要							
外科学の総論を学ぶことにより、生体が異常状態に晒されたり、また生体に通常と異なる病態が生じたとき、生体に起こる、または起こりうる反応を理解しておくことは、疾患を理解する上で必要なことである。							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> 本講義を学習することで達成されるべき目標	外科学の総論を学ぶことにより、外科的な考え方を身に着けて、外科的な概念、素養を習得する。外界からの侵襲に対する生体反応を理解し、患者の状態、を把握して、患者を正しく管理できるようにするために基礎的な知識を習得する。						
	<b>到達目標(SBO)</b> 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	1.医学用語の説明ができる。 2.疾患の定義が説明できる。 3.疾患の診断基準が説明できる。 4.外傷のファーストエイドができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
解剖学、生理学、病理学、臨床医学の知識の整理							
教科書・参考書							
外科学概論(南江堂)、標準外科学、新臨床外科学(医学書院)、NEW外科学(南江堂)							
受講上の注意							
予習復習							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	外科学とは、損傷			3-8	教科書プリント		
第2回	損傷、創傷			8-15	教科書プリント		
第3回	熱傷			15-22	教科書プリント		
第4回	炎症			23-27	教科書プリント		
第5回	外科感染症			27-32	教科書プリント		
第6回	腫瘍			33-37	教科書プリント		
第7回	腫瘍			37-49	教科書プリント		
第8回	ショック			51-55	教科書プリント		
第9回	輸血、輸液			57-71	教科書プリント		
第10回	定期試験						
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
j.yamamoto-t@nihonisen.ac.jp							